

農商工等連携事業計画の認定一覧(第31回：関東経済産業局)

※ ★は代表申請者

No.	事業名	事業概要	事業主体(法人番号) (中小企業者側)	事業主体(法人番号) (農林漁業者側)
1	富士山の恵みである「御殿場の天然水」とブランド米「御殿場こしひかり」及び静岡県の奨励酒米「令和誉富士」を100%原料に使用した、一気通貫型オール御殿場産純米酒の製造・販売	JA協同サービス(株)ほか12経営体が連携生産した酒米と「御殿場こしひかり」及び富士山の天然水を原料として石川酒造(株)が日本酒を生産、(株)つぼぐちフードサービスが、生産された日本酒を販売協力6団体等へ供給し、関係者の利益増進・地域活性化を図る。	★石川酒造株式会社 (8080401014988) (静岡県) 株式会社つぼぐちフードサービス (6080101004382) (静岡県)	JA協同サービス株式会社 (1080101016218) (静岡県)

＜本件に関する問い合わせ先＞

関東経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 地域ブランド展開支援室 担当:国分、古谷、宇留野

電話：048-600-0332（直通）

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

富士山の恵みである「御殿場の天然水」とブランド米「御殿場こしひかり」及び静岡県の奨励酒米「令和誉富士」を100%原料に使用した、一気通貫型オール御殿場産純米酒の製造・販売

JA協同サービス(株)ほか12経営体が連携生産した酒米と「御殿場こしひかり」及び富士山の天然水を原料として石川酒造(株)が日本酒を生産、(株)つぼぐちフードサービスが、生産された日本酒を販売協力6団体等へ供給し、関係者の利益増進・地域活性化を図る。

➤ **連携体**

農林漁業者

JA協同サービス(株)(法人番号: 1080101016218)(米作農業)

「御殿場こしひかり」と酒米を生産、休耕田等を活用した増産や周辺農家への酒米生産奨励も実施し、原料供給を担う。

中小企業者

石川酒造(株)(法人番号: 8080401014988)(清酒製造業)

御殿場に酒蔵を新設し、富士山の天然水と御殿場産の酒米等を使用したオール御殿場産の新たな日本酒を製造する。

中小企業者

(株)つぼぐちフードサービス(法人番号: 6080101004382)(食堂・レストラン)

仕出しケータリング工場や、飲食店、精肉の販売所等、地元密着型の食関連事業を幅広く展開している。本事業では、製造した御殿場ブランドの日本酒をグループ内飲食店舗等へ提供する他、ニーズ調査や全体の総括的事業を担う。

連携参加者

(株)つぼぐちファーム、富士伊豆農業協同組合御殿場地区本部

連携参加者

(一社)印野郷土振興協会、(一社)御殿場市観光協会

➤ **連携の経緯**

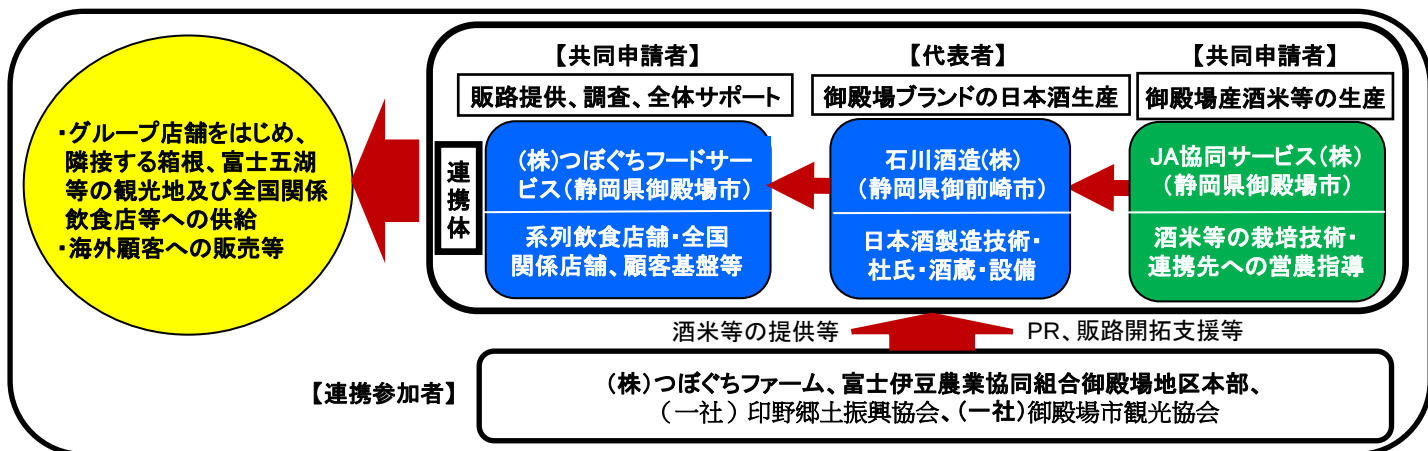
御殿場市は富士山の天然水と地元ブランド米「御殿場こしひかり」等の地域資源や富士山に代表される観光資源にも恵まれた地域である。この地域資源を有効活用し、新たな地元ブランドとして「オール御殿場産」の酒造りを通じ、地域課題の解決と経済利益を向上したいという申請者の思いが結実し、連携に至った。

➤ **連携に当たっての課題や工夫等**

本計画予定地である御殿場市印野地区は、御殿場市内で最も富士山に近く、人口も少なく、高齢化率の高い地域である。農業従事者の減少と耕作放棄地の増加が顕著化しており、農業振興並びに交流人口の増加、雇用機会の創出など地域全体の活性化を意識して取組を進めて行く必要がある。



富士山の天然水を活かした御殿場産の日本酒



➤ **連携による効果**

農林漁業者

5年で約2,500万円超の売上高増加、地元休耕田の効果的利活用が可能。

酒米増産のため、休耕田等の利活用や周辺農家への酒米生産奨励により、持続的な農業発展への貢献が可能となる。

中小企業者

5年で約18,700万円超の売上高増加、地域活性化の実現

御殿場での酒蔵建設から新たな銘柄の日本酒製造・販売を通じて、新規雇用や地域ブランドの創出を実現する。

➤ **代表企業等の連絡先**

企業等名: (株)つぼぐちフードサービス 所在地: 静岡県御殿場市竈字長田12-1
TEL: 0550-80-1122 FAX: 0550-80-1717